



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38 TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256 E-mail info@hamt.or.jp
編集委員 住ノ江 功夫 / 中村 光希 / 湊 宏美 / 渡邊 優子 / 矢野 美由紀 / 小松 敏也 / 森川 貴道
臨床検査情報センター URL http://www.hamt.or.jp

CONTENTS	令和4年度 日臨技近畿支部医学検査学会(第61回)を終えて	1
	令和4年度 日臨技近畿支部医学検査学会(第61回)を開催して	2
	令和4年度「検査セミナー」開催されました、第2回東播地区ナイトセミナーを開催して	3
	タスク・シフト／シェア厚生労働大臣指定講習会状況、#研究班、行事・求人案内	4
	会員グルメ情報	5

組織 令和4年度 日臨技近畿支部医学検査学会(第61回)を終えて

真田 浩一 会員 (学会長)

令和4年12月3日(土)・4日(日)の2日間にわたり神戸常盤大学で開催致しました令和4年度 日臨技近畿支部医学検査学会(第61回)は、多数の皆様のご支援とご協力により、近畿圏を中心に約700名の参加者を集め、成功裏の内に無事終了致しました。ご参加並びにご支援頂きましたすべての皆様方に心より御礼申し上げます。

Afterコロナ、Withコロナを見据え、多機能ブース型のイベントプラットフォーム「EventIn」によるハイブリッド開催+オンデマンド配信での開催を選択し、現地開催の雰囲気をWeb上でどこまで再現できるかにチャレンジしました。完成形とは言えませんが、今後の学会の新たなスタイルの一つを皆様に提案できたのではないかと思います。

そして、大きくパラダイムシフトしている今、いわゆる「ニューノーマル時代」を生き抜いて欲しいと言う願いをこめ今学会のテーマは「変化～未来の検査室への予期・探知・適応～」とし、神戸アイセンター 研究センター支援部門長の前田忠郎先生による網膜再生医療に関する講演、大阪大学医学部附属病院 感染制御部の忽那賢志先生および山本剛先生によるCOVID-19 Up to dateに関する講演、理化学研究所 生命機能科学研究センター 上級研究員の神田元紀先生によるラボラトリーオートメーションの最前線に関する講演などを企画しました。

今回の学会が、現在の臨床検査が抱える問題点や課題の解決の糸口になること、更に今後我々が進むべき方向性についての葉(しおり)になることを信じています。

本学会が無事終了できたのは、多くの方々に支えられたおかげだと実感しています。学会のプログラムにご協力頂いた先生方や座長・司会の皆様、

学会開催にご支援とご協力を頂いた関係団体や企業の皆様、遠方よりお越しいただいた参加者の皆様、スムーズな学会運営のために多大なエネルギーを割いて頂いた運営スタッフの皆様、すべての方々に感謝いたします。

最後に、令和5年度に和歌山県臨床検査技師会担当で開催予定の日臨技近畿支部医学検査学会(第62回)の成功、および皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念し、御礼の言葉に代えさせていただきます。

ありがとうございました。



兵臨技 真田会長 開会の挨拶



日臨技 宮島会長 基調講演



シンポジウム風景



オンデマンド配信 小林責任者(中央奥)



前田 忠郎 先生



忍那 賢志 先生



山本 剛 先生



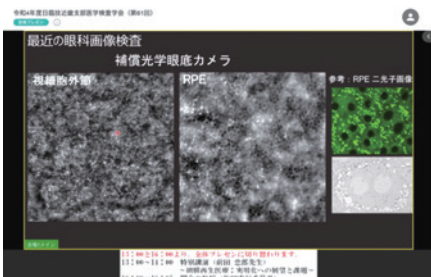
神田 元紀 先生



兵臨技 藤原理事



配信画像



配信画像



日臨技近畿支部内連絡会議



兵臨技 松田副会長 閉会の挨拶



スタッフ集合写真

令和4年度 日臨技近畿支部医学検査学会(第61回)を開催して

小林 真 会員 (株式会社 兵庫県臨床検査研究所)

令和4年度日臨技近畿支部医学検査学会(第61回)に、北は東北地方から、南は九州地方までたくさんの方に参加して頂きました。本学会は、ハイブリット形式で行いましたが、Webコンテンツを充実させ、できる限りリアルな学会になるように取り組んでいきました。どのようにすれば、賛助して頂いている企業様にメリットがあるか、また参加して頂いた方々に楽しんでいただけるか考え、学会の運営を計画していきました。

演題数は通常の集合型の学会に比べると少なく感じると思いますが、限られた時間と今回Web配信にあたり協力していただきましたブイキューブさんのコンテンツの中で、リアルタイム配信、またオンデマンド配信も行うことにより、Webで行う強みを引き出した学会になったのではないかと考えております。

学会のハイブリット形式が決まったことにより集合型の準備とWebの準備と2つの仕事を同時並行して行わなければいけません。開催までの期限が短く、忙しい日々の中協力していただいた各学術班長また班員の方々にはいろいろご迷惑をおかけしたと思います。本当にご協力ありがとうございました。

令和4年度「検査セミナー」開催されました

令和4年11月5日(土) 14:00~16:00に、兵庫県臨床検査技師会と兵庫県がん診療連携協議会との共催で、がん診療に従事する医療関係者を対象とした「検査セミナー」が兵庫県民会館 ハルテホールにて開催されました。コロナ禍のため、会場とZoomを用いたオンラインでのハイブリット形式で行われました。現地38名、Web96名の方が参加され、多くの方にご参加頂きました。

今年度のテーマは“オンコロジーエマージェンシー～パニック値の背後にある病態を理解しよう～”として、著名な講師の先生方にご講演頂きました。会場やZoomでのチャットを使用した質問も多くあり、非常に有意義な研修会となりました。



テーマ: オンコロジーエマージェンシー ～パニック値の背後にある病態を理解しよう～

講演 1	オンコロジーエマージェンシーの系統的アプローチ ～パニック値でもパニックらない～ 演者: 森田 充紀(兵庫県立がんセンター 腫瘍内科)
講演 2	悪性腫瘍と血栓症について 演者: 真鍋 健太(関西ろうさい病院 検査科)
講演 3	悪性腫瘍と尿検査について 演者: 大沼 健一郎(神戸大学医学部附属病院 検査部)

講演1の森田先生からは、多数の抗がん剤が治療に使われるようになり、その副作用も多様化する説明がありました。救急で運ばれる前や症状が出る前に、いかに早期発見できるかが重要であり、検査結果やパニック値の対応についてお話し頂きました。改めてがん診療での検査の重要性を再認識する内容となっています。講演2の真鍋先生からは、がん関連血栓症についての内容でした。以前からがんと血栓形成についての話がありますが、血液検査、画像検査など検査と関係する内容を詳しく説明して頂きました。講演3の大沼先生からは、悪性腫瘍と急性腎障害について、症例を提示して頂き検尿検査の結晶の重要性についてお話し頂きました。会員の皆様も日々進歩する現代の医療を学ぶことができる「検査セミナー」に、今後もお参加下さい。



第2回東播地区ナイトセミナーを開催して

森 雅彦 会員 (東播地区理事)

今回もナイトセミナーに参加いただきありがとうございました。さて、今回のセミナーでは、コミュニケーションについて企画いたしました。コロナ禍で人との接触が少なくなり、SNSやWeb上でコミュニケーションを交わす機会が多くなったことでコミュニケーションの多様化が進んできました。一方で、文字や言葉だけでは伝わりにくく、すれ違いが生じやすい状況でもあります。

この度のセミナーを受講された方々は、コミュニケーションスタイル(ソーシャルスタイル)について学び、相手と自分との違いを意識し、伝え方や関わり方を工夫することで、より良い関係性の向上に繋がられるキッカケになったのではないのでしょうか。ネット上でも『ソーシャルスタイル』で検索するとご自身で調べることが可能です。是非お試しください。兵臨技では各学術班が質向上に繋がる研修会を多く企画してくれています。東播地区ナイトセミナーでは、学術とは出来るだけ違ったテーマで企画していきたいと考えています。また面白そうというテーマがありましたら是非参加いただけたらと思います。

今回、このようなテーマで講師をお引き受けくださった栄研化学株式会社様にはお礼申し上げます。ありがとうございました。



タスク・シフト／シェア厚生労働大臣指定講習会状況

佐藤 伊都子 会員 (兵庫県臨床検査技師会 副会長)

12月18日(日)神戸常盤大学で開催した講習会は、午後の部は9月19日の受講生32名との合同開催でした。9月19日受講の皆さまには、2日間の受講となり大変ご迷惑をおかけしてしまい申し訳ございませんでした。台風の影響で公共交通機関が運休の情報もあり、安全を確保するため午前中で終了とさせていただきますが、今後は、開催を決定する5日前に判断したいと存じます。

1月21日(土)には、県下で初めての団体受講を神戸大学にて開催します。近隣施設でWeb研修を履修した60名と3会場(各20名)が確保できれば講習会は開催できます。講師の人選なども協力させていただきますので、必要があればご相談ください。

今年度は2月26日(日)が講習会最終となります。次回は7月頃に神戸常盤大学での開催を予定しておりますので、奮ってWeb基礎研修を履修していただきますようお願いいたします。

臨床検査技師が医療の中で必要不可欠な職種としてあり続けるためには、時勢に合わせ社会のニーズに柔軟に対応する必要があります。タスク・シフト/シェア厚生労働大臣指定講習会の積極的な受講をどうぞよろしくお願い致します。

タスク・シフト／シェアに関する 指定講習会受講状況

指定講習会 修了率 (10月28日時点)		
日臨技会員	近畿支部会員	兵庫県会員
10.8%	10.5%	9.3%
兵庫県 (12月27日時点)		
実技講習会 修了者	Web基礎講習 履修済	Web基礎講習 受講中
324人	155人	270人

#研究班

藤田 宜子 会員 (株式会社 兵庫県臨床検査研究所)

TSHのハーモナイゼーションについて

TSH(甲状腺刺激ホルモン)値は甲状腺機能評価および診断を行う上で重要な検査項目のひとつですが、基準となる測定方法がない為、測定キット間変動が大きい項目です。

はじめに“基準となる測定方法がない”と述べましたが、基準物質(WHO IRP 80/558 IRP 81/565)は存在します。これは、死体下垂体抽出物であるため、血清中に存在する多様性を有するTSHと分子的に異なります。

そこで、国際臨床化学連合(IFCC)の甲状腺機能検査標準化委員会(C-STFT)では試薬メーカーのキット間差を解消する取り組み(Phase IV)として、各試薬メーカーの測定値の平均値にそろえるようにしました(ハーモナイゼーション)。日本で販売を行う10社すべてのメーカーがこのPhase IVに参加していたこともあり、2021年4月には各メーカーから対応方法が提示され、【TSH_IFCC】【TSH(IFCC)】などの報告が可能となりました(各社のハーモナイゼーションの対応については臨床化学会ホームページよりご確認ください)。

今回のハーモナイゼーションの取り組みにより、理論上は、どのメーカーの試薬を使用しても同様の値が得られるということから、IFCC 基準適合検査値(Phase IV)の補正方法を利用して確認された日本人成人(20~60歳)の基準範囲(RI) 0.61~4.23 mIU/Lを共通の基準範囲として用いることもできるようになりました。ただし、注意しなければいけない点は、使用しているメーカーにより、そのままの値がIFCCに準拠している場合、補正係数により値を補正する必要がある場合などがあります。基準範囲の設定についても高齢者、未成年者は含まれていません。

まずは、各ご施設の値がIFCCに対応しているのか、理解しておくことが大切です。

※日臨床化学会“甲状腺刺激ホルモン(TSH)値のハーモナイゼーションについて”参照

行事予定案内および求人情報は、ホームページに掲載しております。
右のQRコードから最新情報をご確認下さい。

行事予定表



求人情報





今回私をご紹介しますお店は、『十割そば・ぼたん鍋 丹波篠山 一休庵』さんです。

丹波篠山は歴史と伝統があふれる町で、篠山城跡やそれを取り囲むように城下町の街並みが広がっています。一休庵さんはそんな丹波篠山の城下町の中にあります。

一休庵さんを訪れると、まずその外観に圧倒されます。立派な門構えの真ん中にはお地蔵さまが鎮座しており、私たちを迎えて入れてくれます。門をくぐると正面には本店が、右手にはあずま屋、池など、ザ・日本家屋といったたずまいと雰囲気があります。お店の中も落ち着きのある雰囲気で、雰囲気だけで食事に対する期待が大きくなります。

さて、お料理ですが、一休庵さんの名物は何といっても十割そばです。店内で石臼引きした自家蕎麦粉で、つなぎを一切使用していない、新鮮なお蕎麦をいただくことができます。新鮮であるがゆえに、のんびり食べると固まってしまうため時間との勝負です。といっても、新鮮なそばの香りと、そばとは思えないほどのコシのある麺で、箸が進んでしまうので、気が付くと最後の一口になっています。お食事終わりにはそば湯が待っています。食事の途中で持ってきてくれるそば湯は、そのまま飲んでもよし、残ったおつゆに入れて、おつゆと飲んでもよしです。

お料理はざるそば以外にも、にしんそばなどの温かいお蕎麦や、『篠山といえば』のしし肉を使用した丼や、あぶり焼き、一品物として、ゆばさしみやごまどうふ等があり、その日の気分に合わせてお蕎麦と併せるのもおすすめです。さらに、11月頃から3月には期間限定で、ぼたん鍋をいただくことも出来ます。

おいしいお食事をいただいた後は、哀しくもお店とのお別れになりますが、お会計後には嬉しい贈り物があります。私はその贈り物とそれをいただいた時の店長さんのお声がけで、『もう一度来たいな』と思いました。是非、一度足をお運びください。

《店舗情報》

店名：十割そば・ぼたん鍋 一休庵 丹波篠山店

住所：兵庫県丹波篠山市山内町78-2

TEL：079-554-1930

営業時間：平日11時～蕎麦がなくなり次第終了

定休日：火曜日



神前 雅彦 会員
(ささやま医療センター)



しし肉丼とざるそばのセット+ゆばさしみ



天丼



ごまどうふ

コロナで、歓迎会や懇親会が難しい状況ですが、会員の皆様の親交を深める場として、頑張っているお店を応援するためにも、広報ではグルメ情報を発信し続けていきます。一日でも早くコロナが落ち着きますように。

Canon



i が描く新たな地平。

Aplio i-series
Prism Edition

【一般的名称】汎用超音波画像診断装置 【販売名】超音波診断装置 Aplio i900 TUS-AI900 【認証番号】228ABBZX00020000
 【一般的名称】汎用超音波画像診断装置 【販売名】超音波診断装置 Aplio i800 TUS-AI800 【認証番号】228ABBZX00021000
 【一般的名称】汎用超音波画像診断装置 【販売名】超音波診断装置 Aplio i700 TUS-AI700 【認証番号】228ABBZX00022000

J000160-01

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

sysmex Lighting the way with diagnostics

オートスタート^{※1}や自動再検機能など
“Touch-Free”を目指し、
さらなるベネフィット向上を
実現するXRシリーズ。

- 特徴**
- ・最大220検体/時間の処理能力^{※2}
 - ・オートスタート^{※1}機能搭載
 - ・自動再検機能で検査効率の向上
 - ・幼若血小板比率 (IPF)、幼若顆粒球 (IG) のレポート自動化
 - ・3Dスキヤットグラム表示
 - ・Caresphere™ AM対応

※1 オプション
※2 XR-2000の場合



多項目自動血球分析装置 **NEW**
XRシリーズ

多項目自動血球分析装置 XRシリーズ
(医療機器製造販売届出番号：2881X10014000008) *外観、仕様等については取説のため予告なしに変更することがあります。

製造販売元
シスメックス株式会社

本社 神戸市中央区臨浜海岸通1-5-1 〒651-0073

(お問い合わせ先)

支店 仙台 022-722-1710	北関東 048-600-3888	東京 03-5434-8550	名古屋 052-957-3821	大阪 06-6337-8300
広島 082-248-9070	福岡 092-411-4314			
営業所 札幌 011-700-1090	盛岡 019-654-3331	長野 0263-31-8180	新潟 025-243-6266	千葉 043-297-2701
横浜 045-640-5710	静岡 054-287-1707	金沢 076-221-9363	京都 075-255-1871	神戸 078-251-5331
高松 087-823-5801	岡山 086-224-2605	鹿児島 099-222-2788		

日本薬工学会 03-5434-8565



注：活動及びサイトの運用範囲は規格により異なります。
詳細は www.sysmex.co.jp の ID 011059004 を参照。
Note: Scope of sites and activities vary depending on the standard.
For details, refer to the ID 011059004 at www.sysmex.co.jp

www.sysmex.co.jp